

令和元年台風第17号に係る
北海道災害対策連絡本部会議
＜結果概要＞

2019年9月23日
北海道危機対策課

○気象台

配付資料に基づいて説明。

○危機管理監からの発言

ただいま札幌管区気象台から説明にあったが、この度の台風17号により、昼過ぎから明日にかけて、全道的に大荒れの天気が予想され、暴風や高波、さらには、大雨が予想されている。

各部、そして各振興局におかれては、気象情報に目を配りつつ、今できる備えを確実に行っていただくようお願いする。

特に今回は、暴風による災害が危惧されるので、倒木などによる交通障害や各種施設などの被害、さらには停電の発生などが想定されるが、各部局における体制整備や連絡方法の確認、また庁舎などの非常用発電機の確認などをお願いする。

なお、今後注意すべき事項などが記載してある資料をお配りしたが、道民の皆様のお安全確保が第一であるので、特に振興局においては市町村への働きかけをお願いする。

また、配付資料の「令和元年台風第17号に係る対応及び留意事項」をご覧ください。

台風17号に関しては、先週の20日に、防災担当者による会議を開催しておりましたが、本日この会議をもって、災害対策連絡本部を設置することとします。

各振興局においては、適時に「災害対策地方連絡本部」を設置するとともに、市町村長が的確に避難情報が発令できるよう、支援をお願いする。

また、雨・風が強まってからの避難はかえって危険となるため、早め早めの対応を重ねてお願いする。

なお、危機対策課では、本日の配備職員を増員して、体制を強化するとともに、胆振、日高、渡島、上川、十勝、釧路の6つの振興局に自衛隊OBの職員を配置し、警戒にあたることとしている。

最後になりますが、各部局、振興局で得た災害情報についてのすみやかな報

告をお願いするとともに、災害対応に関して判断に迷う事案などがあれば、気兼ねなく危機対策課にご相談いただきたい。このように考えておりますのでよろしく願います。

○農政部

先週の金曜日20日付けで気象台が発表した台風17号の情報から営農技術対策を発出している。ハウスや果樹の支柱の点検補強といった対策、最小限に抑えるために対応について注意喚起を行っている。今後も台風の動きを注視しながら関係機関団体と共に必要な対応を行っていききたい。

○水産林務部

暴風や高波による漁業、森林の倒木被害、大雨による土砂災害が懸念される。9月20日付けで各振興局に対し防災対策の再確認、関係機関への注意喚起、工事施工中箇所での安全確保などについて周知徹底を図っている。特に胆振東部地震で土砂災害が発生した箇所については、より一層警戒を強化している。引き続き気象状況に十分注意し、警戒態勢を継続するとともに被害等が発生したならば迅速に対応したい。

○建設部

お手元に配布した資料のとおり9月20日付けで、振興局の各建設管理部に対し文書を発出している。関係機関との情報共有また伝達体制の確認、配置要員、防災資機材の事前確認、早期の通行規制、工事中の現場に対する留意点について示達したところである。

特に胆振東部地震に伴い土砂災害が発生した箇所等では、大雨により二次災害が懸念されることから、より一層防災体制の強化を図るよう徹底したところである。なお厚真町においては、関係機関が連携してすでに策定している北海道胆振東部地震後における厚真地区緊急対応タイムラインが動いており避難勧告などと適時的確に発表、行動計画を定めまして円滑で安全に住民避難を実施できるように準備を整えているところである。これから台風が接近してくるが、建設部・建設管理部として防災体制に万全を期すことに努めて参る。

○陸上自衛隊

現状として速やかに部隊を派遣できる準備は整えている。何かあれば、情報提供を含め実施していききたい。

○第一管区海上保安本部

海事関係者、漁業関係者、港に停泊している船舶、錨泊している船舶に対し情報提供、注意喚起を実施継続している。海上保安庁は海の事件事故に対応する機関ではあるが、業務に支障の無い範囲で内陸災害にも勢力を投入することを検討する。その必要性がある場合は各振興局の管轄内にある海上保安部署に問い合わせ願いたい。

○北電

昨日から情報連絡体制の強化をしておりましたが、この後から非常態勢への円滑な移行に向けて警戒態勢を発令し更に強化していきたい。具体的な対策については、被害が想定される地域に増員を図り、また離島に対する先行配置などの準備対策を実施している。道民の皆様には、万が一の時に備えまして懐中電灯や防災ラジオなどの用意をお願いしたい。また風によって切れた電線や垂れ下がった電線は感電の恐れがあり大変危険なので、絶対に近づいたり触れたりせず、近くの北電事業所に連絡して欲しい。

○JR北海道

現場の異常等がないか巡回を強化している。運行状況については現在のところ計画運休は立てていない。しかし、これからの天候状況によっては、速度規制や運転中止の可能性もある。

○本部長指示

ただ今、札幌管区气象台から、今後の気象の見通しについて、説明いただいたが、本道は、これから明日にかけて、暴風や高波、大雨などに警戒しなければならない。

道では、災害の発生に備え、被害情報の迅速な収集や共有など、初動対応に万全を期すため、本日9時、この会議をもって「災害対策連絡本部」を設置し、警戒態勢を敷いたところ。

道民の皆様におかれては、今後、気象情報をこまめにご確認のうえ、不要不急の外出を控えていただくほか、海岸近くなど、危険な場所に近づかないように注意いただくとともに、市町村から発令される避難情報に十分留意され、早め早めの避難をお願いする。

さらに、暴風による停電の発生に対しても、十分に備えていただきたい。

また、報道機関の皆様におかれても、台風に関する注意喚起の報道について、引き続きご協力をお願いしたい。

道では、人命最優先の考えのもと、被害の発生未然防止や被害を最小限に抑えるため、庁内の各部局はもとより、本日お集まりの防災関係機関の皆様と

連携・協力し、災害応急対策に万全を期してまいりますので、よろしくお願いいたします。

<以 上>